

令和8年9月25日

報道機関 各位

小樽市立病院
患者支援センター 広報担当

骨粗鬆症の早期発見を呼びかける啓発ポスターが優秀賞を受賞

— 第28回日本骨粗鬆症学会 市民啓発用ポスター部門 —

2026年9月11日から13日まで新潟で開催された「第28回日本骨粗鬆症学会」において、当院放射線室の佐々木斐名診療放射線技師が制作したOLS（骨粗鬆症リエゾンサービス）啓発ポスターが、市民啓発用ポスター部門の優秀賞を受賞しました。

この表彰は、「骨粗鬆症マネージャー誕生10周年記念企画」として行われたもので、市民啓発用ポスター部門には全国から46作品の応募がありました。

受賞作品は、骨粗鬆症を身近な問題として感じてもらい、検査や早期発見につなげることを目的に制作したものです。専門的な内容を市民の皆様に分かりやすく伝えられるよう、親しみやすさと温かみのあるデザインを意識しています。

骨粗鬆症は、骨折するまで自覚しにくいことも多く、早期発見と適切な治療が重要です。当院では、多職種で構成するFLS・OLSチームが連携し、骨粗鬆症の早期発見・治療と骨折予防に取り組んでいます。

本受賞を通じ、骨粗鬆症や骨折予防への関心を地域の皆様に広げる機会にしたいと考えております。
ぜひ取材・報道についてご検討くださいますよう、お願いいたします。

【添付】

- ・ 受賞作品

【受賞概要】

- ・ 表彰企画：骨粗鬆症マネージャー誕生10周年記念企画
- ・ 部門：市民啓発用ポスター部門
- ・ 応募数：46作品
- ・ 受賞：優秀賞
- ・ 受賞者：小樽市立病院 放射線室 佐々木斐名 診療放射線技師
- ・ 学会名：第28回日本骨粗鬆症学会
- ・ 開催期間：2026年9月11日～13日
- ・ 開催地：新潟

【取材について】

- ・ お問い合わせ先
小樽市立病院 放射線室
担当：診療放射線技師 佐々木斐名
電話：0134-25-1211（代表）
E-mail：hina.sasaki.rt@gmail.com

あなたはどちらの **骨**を選びますか？



骨密度が低く、骨が弱くなると
骨粗鬆症の危険が…！

骨折して不自由な生活になってしまうかもしれません。

**未来を変えるなら
気付いた今しかありません！**



※YAM値とは、
若く健康な人の平均骨密度を100%とした指標です。



骨の健康度セルフチェック

- ☒ 最近、身長が縮んだ
または背中が丸くなってきた
- ☒ ちょっとしたことでも骨折をしたことがある
- ☒ 家族に骨粗鬆症の人がいる
- ☒ 閉経した（女性）



**1つでも当てはまる方は
骨粗鬆症高リスクです！**

この機会に、
骨密度検査を受けてみませんか？

骨粗鬆症マネージャーが

あなたの丈夫な骨作りをサポートします



骨粗鬆症マネージャーとは、
骨粗鬆症の予防・検査・治療をサポートする医療スタッフです。
気になる症状がある方は、お近くの医療機関へお気軽にご相談ください。

